

2026年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年 8 月14日

上場会社名 ウェッジ株式会社 上場取引所 東
コード番号 252A URL http://aaa-wedge.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 秋田 正人
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営戦略部長 (氏名) 水田 晃司 (TEL) 075 (634) 8791
中間発行情報提出予定日 2026年 9 月30日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期中間期の連結業績 (2026年 1 月 1 日～2026年 6 月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	1,265	6.8	△28	—	△28	—	△20	—
2025年12月期中間期	1,185	2.1	43	22.5	41	29.5	27	42.5

(注) 包括利益 2026年12月期中間期 △12百万円 (— %) 2025年12月期中間期 37百万円 (— %)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	△50.20	—
2025年12月期中間期	66.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	2,257	559	24.8
2025年12月期	1,985	578	29.1

(参考) 自己資本 2026年12月期中間期 559百万円 2025年12月期 578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	12.57	12.57
2026年12月期	0.00		
2026年12月期(予想)		—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年 1 月 1 日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,394	41.6	148	74.1	145	81.1	94	83.4	230.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	411,000株	2025年12月期中間期	411,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	—	2025年12月期中間期	—
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	411,000株	2025年12月期中間期	411,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として緩やかな回復基調で推移し、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられました。一方で、中東情勢をはじめとする地政学的リスク、金融資本市場及び為替相場の変動、物価上昇や調達コストの高止まりなどにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

業務用無線機・トランシーバー市場においては、防災・危機管理意識の高まりを背景とした需要が底堅く推移しました。また、通信エリアの広域化や業務効率化に対応するIP無線など、通信サービスの多様化も進んでおります。一方で、電子部品の供給状況、仕入価格の上昇及び公共・大型案件の予算執行や納品時期などが、販売機会及び採算面に影響を及ぼす状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループにおいては、特定小電力トランシーバー、アクセサリ、デジタル簡易無線免許局及びシステム・ネットワーク機器の販売が前年同期を上回り、販売売上高及びレンタル売上高は増加しました。一方で、デジタル簡易無線登録局の販売が前年同期を下回ったほか、IP無線機の販売は前年同期を若干下回りました。

利益面につきましては、売上高が前年同期を上回った一方、仕入原価の増加やレンタル機材の補充に伴うレンタル消耗品費等の計上により、売上原価が前年同期を上回りました。

また、販売費及び一般管理費につきましては、人件費、EC販売に係る支払手数料、業務委託費及び求人採用費等が増加したことから、447,095千円（前年同期比6.4%増）となりました。

なお、当連結会計年度の事業計画は、大型イベント関連案件をはじめとする売上及び利益の計上が下期に集中する構成となっております。また、当中間連結会計期間においては、下期の事業遂行に向けたレンタル機材の補充及び運営体制の整備を先行して実施しております。

以上の結果、売上高は1,265,882千円（前年同期比6.8%増）、営業損失は28,360千円（前年同期は43,492千円の営業利益）、経常損失は28,556千円（前年同期は41,302千円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失は20,630千円（前年同期は27,498千円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

（資産の部）

当中間連結会計期間末の資産合計は2,257,486千円（前期末比272,242千円増）となりました。

これは主に、商品が販売増により53,942千円減少したものの、現金及び預金が131,265千円、売掛金が19,299千円、有形固定資産が156,148千円、投資有価証券が11,692千円増加したことによるものです。

（負債の部）

当中間連結会計期間末の負債合計は1,697,574千円（前期末比290,407千円増）となりました。

これは主に、長期借入金が返済超過により36,049千円、未払法人税等が16,480千円減少したものの、短期借入金が新規借入により40,000千円増加、買掛金が商品の仕入増により187,510千円増加、設備関係未払金が固定資産の取得により130,636千円増加したことによるものです。

（純資産の部）

当中間連結会計期間末の純資産合計は559,912千円（前期末比18,164千円減）となりました。

これは主に親会社株主に帰属する中間純損失を20,630千円計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2026年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	773,723	904,989
受取手形	260	—
売掛金	213,132	232,431
電子記録債権	6,343	6,419
商品	657,848	603,905
貯蔵品	1,980	2,274
その他	32,007	33,419
貸倒引当金	△65	△61
流動資産合計	1,685,230	1,783,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,595	10,452
車両運搬具（純額）	4,445	3,503
土地	7,389	7,389
工具、器具及び備品（純額）	2,988	154,222
有形固定資産合計	19,418	175,567
無形固定資産	13,005	13,077
投資その他の資産		
投資有価証券	230,048	241,740
繰延税金資産	9,766	16,191
その他	30,489	30,247
貸倒引当金	△2,715	△2,715
投資その他の資産合計	267,589	285,463
固定資産合計	300,013	474,108
資産合計	1,985,244	2,257,486

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,062	287,573
短期借入金	210,000	250,000
1年内償還予定の社債	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	245,692	240,724
未払法人税等	18,062	1,582
契約負債	3,152	3,242
設備関係未払金	—	130,636
その他	97,394	75,932
流動負債合計	824,364	1,139,690
固定負債		
長期借入金	526,007	494,926
退職給付に係る負債	54,430	60,060
繰延税金負債	2,365	2,898
固定負債合計	582,802	557,884
負債合計	1,407,167	1,697,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	56,127	56,127
利益剰余金	448,010	422,213
株主資本合計	554,138	528,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,938	31,570
その他の包括利益累計額合計	23,938	31,570
純資産合計	578,076	559,912
負債純資産合計	1,985,244	2,257,486

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年 1 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
売上高	1,185,128	1,265,882
売上原価	721,627	847,147
売上総利益	463,500	418,735
販売費及び一般管理費	420,007	447,095
営業利益又は営業損失(△)	43,492	△28,360
営業外収益		
受取利息	414	783
受取配当金	4,588	3,956
その他	91	1,265
営業外収益合計	5,094	6,004
営業外費用		
支払利息	5,649	6,102
貸倒引当金繰入額	17	—
融資関連手数料	1,500	88
その他	117	10
営業外費用合計	7,284	6,200
経常利益又は経常損失(△)	41,302	△28,556
特別利益		
固定資産売却益	—	282
特別利益合計	—	282
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	41,302	△28,274
法人税、住民税及び事業税	15,029	2,308
法人税等調整額	△1,225	△9,951
法人税等合計	13,804	△7,643
中間純利益又は中間純損失(△)	27,498	△20,630
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	27,498	△20,630

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益又は中間純損失（△）	27,498	△20,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,755	7,632
その他の包括利益合計	9,755	7,632
中間包括利益	37,254	△12,998
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	37,254	△12,998
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当中間連結会計期間に係る中間連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、中間連結会計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	4,353	8,491

(セグメント情報)

当社グループは、無線機関連事業を単一の報告セグメントとしているため記載を省略しております。